

勉強も行事ごととも全力でやる所が茨中・茨高らしい良い所

A・A

北京大学 政府管理学部 政治・行政学科 進学
水戸市立 千波小学校 卒業

茨中・茨高は、特に学習環境が優れていると私は思います。まずは、1つ目は「自習室の完備」です。中学・高校両方に自習室がありますが、テスト週間になると朝7時に行かないと席がなくなります。そこが茨中・茨高らしい所でもあると思います。2つ目は「授業の質」です。茨中・茨高に在学している人で塾に通っている人は他校に比べて断然少ないと思います。なぜなら、授業中に疑問に思った事は、授業の後、先生に聞きに行けば熱心に対応してくれるからです。たまに放課後に聞きに行くと、何時間も細かい所まで丁寧に説明してくれます。3つ目は「課外の種類の多さ」です。長期休業中の間はもちろん、高校になると、テスト前などもたくさんの種類の課外があります。私は、数学で苦手な分野が少しあったので、その分野を説明してくれる課外を選びました。数学でも2～3個の課外があり、自分の苦手な所に合わせて選べるようになっていきます。最後に4つ目は、やはり「熱心に進学指導してくれる所」です。高2の後半から志望校の記入をして何度も面談をしてくれました。自分の今の成績でやるべき事、そして進路に迷っているときもたくさん相談に乗ってもらいました。高3になってからももちろん、数えきれないほど面談をやってもらいました。いろいろな面から見て、茨中・茨高は、本当に学習環境が優れていると思います。

私が6年間で一番思い出に残っているのは、高2の海外研修旅行です。ちなみに私はカナダのバンクーバーに行きました。やはり学校の友達と海外に行く事は、自分一人で行くよりも断然楽しかったです。現地の方の家にホームステイもでき、実際に生の英語に触れて本当に貴重な経験だったと思います。ホームステイの家族の方もいろいろな所に連れて行ってくれました。その中でも特にクリスマスマーケットに連れて行ってくれたのが印象に残っています。現地に行ったのが11月だったのにも関わらず、クリスマスの準備が早くて驚きました。また現地の方ともたくさん会話ができて、仲良くなることもできたのですごく嬉しかったです。

私が思う茨中・茨高の良い所は、勉強はもちろん、他の行事ごとにも力を入れている所です。茨中・茨高には、体育祭、文化祭、遠足、研修旅行、芸術鑑賞会、年2回のクラスマッチなど、多種多様なイベントがあります。生徒だけでなく、先生達も全力で楽しんでいるので、行事ごとの日はみんな勉強なんて忘れていきます。そんな、勉強はもちろん全力で、行事ごととも全力でやる所が茨中・茨高らしい所でもあり、良い所でもあると思います。

私は大学進学後、大学での毎回の授業大切に、分からない所は先輩方や教授に聞き、しっかり予習・復習をして、自分の知識を豊富にして行きたいと思います。勉強の基礎はもちろん、専門知識もしっかり勉強し、勉強のリズムを掴んできたなら、長期休業中にインターンシップを進んで行きたいです。せっかくの大学生活なので、勉強以外にも進んでサークルや学校のイベントに参加したいと思っています。そして、いろいろな事にチャレンジし、コミュニケーションを広げられる4年間にしたいです。やはり社会は進展してきているので、大学卒業後は大学院に進みたいと思っています。